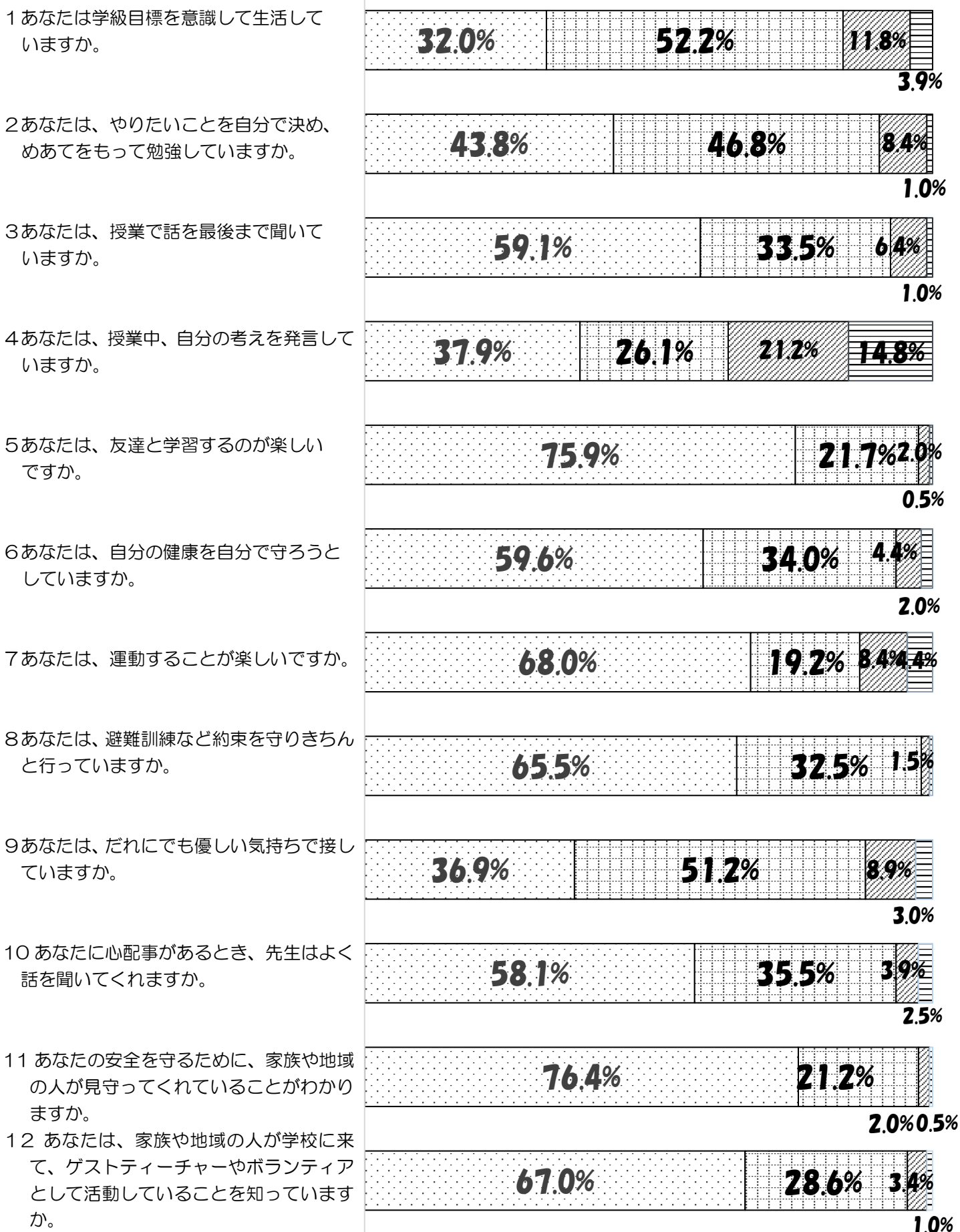


学校づくりアンケート(4～6年生児童)結果

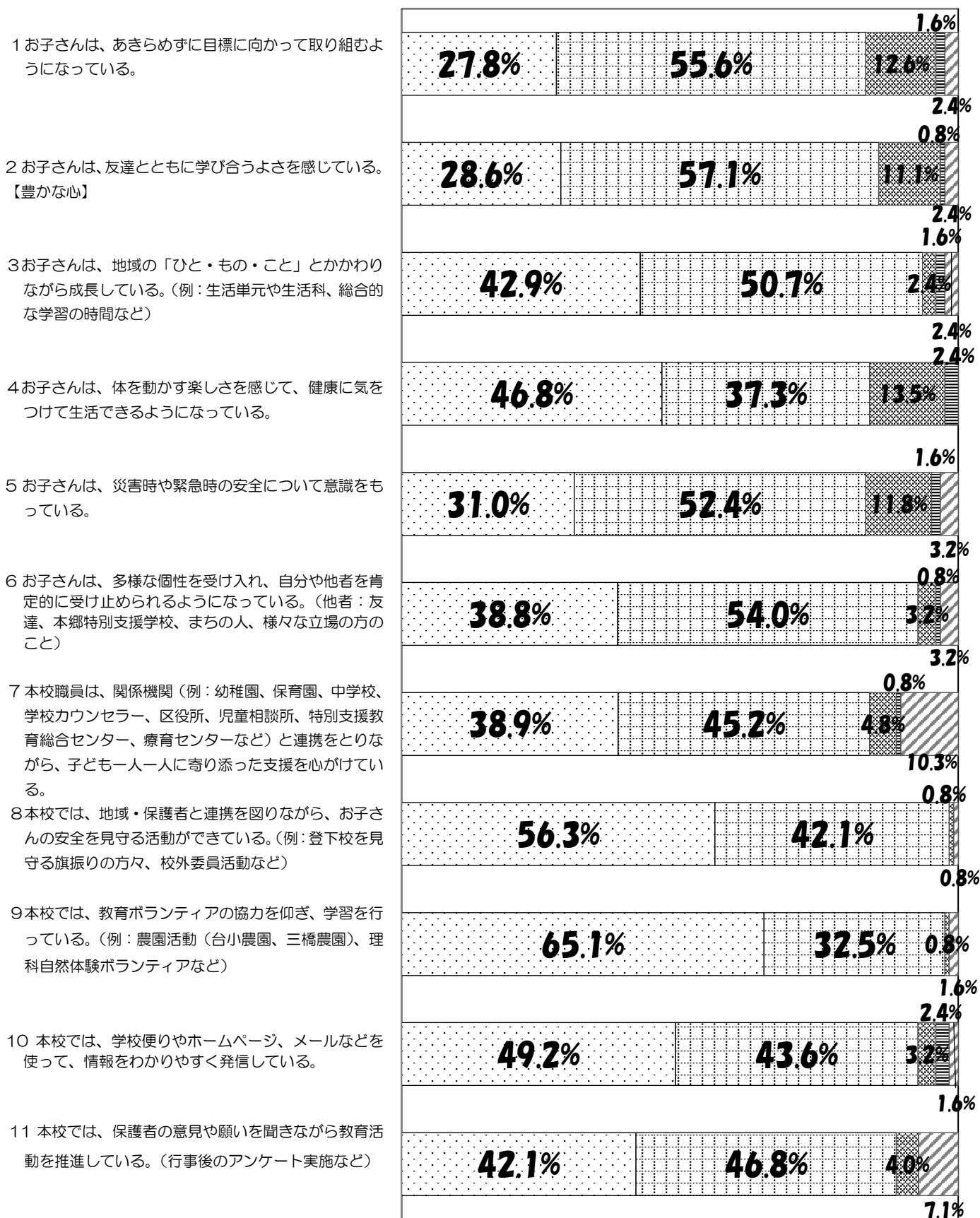
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□ そう思う   □ どちらかというと思う   ▣ どちらかというと思わない   □ 思わない

## 学校づくりアンケート(保護者)結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□ そう思う

▨ どちらかと言うとそう思う

▩ どちらかというともう思わない

▧ 思わない

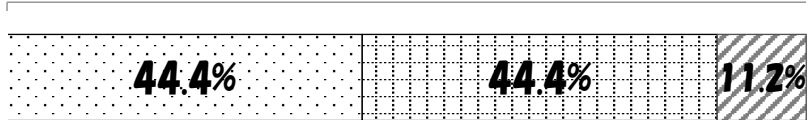
▨ 分からない

□ 無答

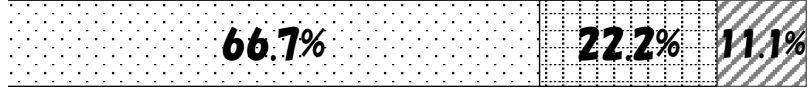
# 学校づくりアンケート(学校運営協議委員)結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

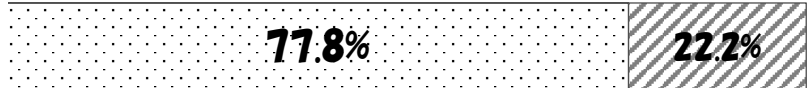
1 お子さんは、あきらめずに目標に向かって取り組むようになってきている。



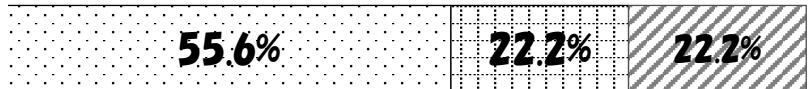
2 お子さんは、友達とともに学び合うよさを感じている。



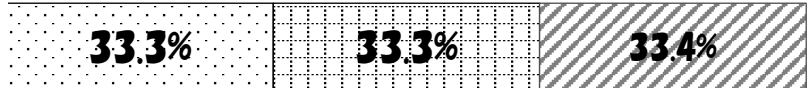
3 お子さんは、地域の「ひと・もの・こと」とかかわりながら成長している。(例：生活単元や生活科、総合的な学習の時間など)



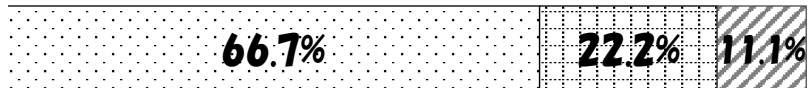
4 お子さんは、体を動かす楽しさを感じて、健康に気をつけて生活できるようになっている。



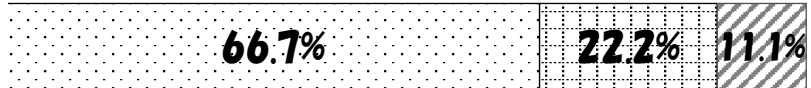
5 お子さんは、災害時や緊急時の安全について意識をもっている。



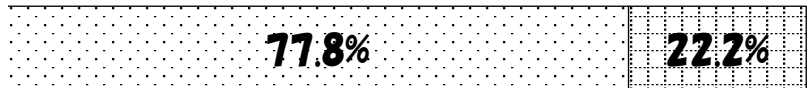
6 お子さんは、多様な個性を受け入れ、自分や他者を肯定的に受け止められるようになってきている。(他者：友達、本郷特別支援学校、まちの人、様々な立場の方のこと)



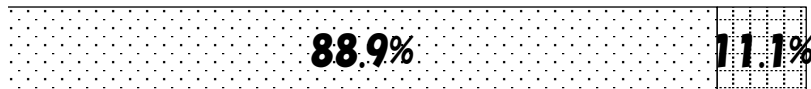
7 本校職員は、関係機関(例：幼稚園、保育園、中学校、学校カウンセラー、区役所、児童相談所、特別支援教育総合センター、療育センターなど)と連携をとりながら、子ども一人一人に寄り添った支援を心がけている。



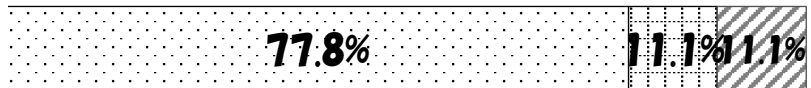
8 本校では、地域・保護者と連携を図りながら、お子さんの安全を見守る活動ができています。(例：登下校を見守る旗振りの方々、校外委員活動など)



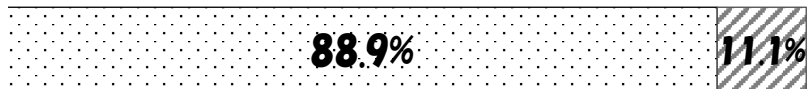
9 本校では、教育ボランティアの協力を仰ぎ、学習を行っている。(例：農園活動(台小農園、三橋農園)、理科自然体験ボランティアなど)



10 本校では、学校便りやホームページ、メールなどを使って、情報をわかりやすく発信している。



11 本校では、保護者の意見や願いを聞きながら教育活動を推進している。(行事後のアンケート実施など)



- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> そう思う                    | <input checked="" type="checkbox"/> どちらかと言うとそう思う |
| <input checked="" type="checkbox"/> どちらかというと思わない | <input type="checkbox"/> 思わない                    |
| <input checked="" type="checkbox"/> わからない        | <input type="checkbox"/> 無答                      |

学校づくりアンケートにご協力くださり、ありがとうございました。今年度の成果と課題について、アンケートより分析しましたことをご報告いたします。なお、対象者は、4～6年生、全学年の保護者、地域（学校運営協議委員）です。

#### 【4～6年生】

- ・アンケート2の「めあてをもって学習する」については、約9割の子どもたちが「どちらかという」とを含め、「できている」と自己評価している。昨年度と比べ7%高くなっている。主体的に学習や活動を進めようする意欲が高いことが分かる。一方で、アンケート4の「授業中の発言」に関しては「どちらかという」とも含め、3～4割の子どもたちが「できていない」と回答している。昨年度と同様の値であることから、本校の高学年の課題であることが読み取れる。自信をもって発言することに苦手意識をもっていることが少なくない。発言することや聞くことで、自分の考えが整理できたり、友達と学び合えたりできるよさが実感できるように授業改善に努めている。今後も継続していき正解を求めるのではなく、様々な意見を出し合い学び合う力をつけていきたい。アンケート5の「友達と学習」することは、昨年度と比べ「どちらかという」とも含めると割合が5%高くなっている。みんなで学習することのよさや学びをつくる楽しさを大事にした授業を引き続き進めていく。
- ・アンケート8の「避難訓練」、アンケート11の「家族や地域の方々の見守り」も、「どちらかという」とを含め「そう思う」が95%を超えている。避難訓練や日頃の様子から子どもの安全に対する意識が高いことが分かる。また、自分たちの安全を保護者や地域の方々が守ってくださっているという思いが結果に表れている。

#### 【保護者】※回答率：約31%

- ・多くの項目で、「そう思う」「どちらかというと思う」と9割前後の回答をいただいている。アンケート5の災害等の安全意識については、昨年度と比べ約4%「どちらかというと思う」も含めて「できている」と回答される割合が高くなった。地震や火災を想定した訓練や不審者侵入訓練など、あらゆる状況を考えた訓練を実施していることをご理解いただけていると捉えた。
- ・アンケート1、2、4の目標に向かって取り組むことや友達と学び合うよさ、体を動かす楽しさについては、若干ではあるが「そう思わない」という数値が高い。子どもたちはめあてに向かって学習することや友達と学び合うこと、体を動かすことに楽しさを感じながら学校で生活していることは子どもたちのアンケートから窺えるので、そのような状況をさらに発信できればと考える。

#### 【学校運営協議委員】

- ・今年度は3回の協議会を実施した。日々子どもたちの様子を見守ってくださったり、教育活動を通して子どもの成長をみていただいたり、また、客観的な視点からご意見をくださったりと、各お立場からの回答である。どの立場の方からもほぼ肯定的な評価である。
- ・運動会を参観して頂いたり台小ホームページを見ていただいたりする中で、教職員が児童に寄り添って対応している様子や工夫して学校行事や活動に取り組んでいるというお言葉を多くいただいた。

未だコロナウイルスやインフルエンザの猛威など心配な状況はありますが、運動会の参観人数を増やすことができたり、土曜参観の人数制限を無くすことができたりと教育活動を多くの方に見ていただく機会が戻ってきたと感じています。様々な立場の方々のお力と温かいお気持ちから、今年度も多くのご支援をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度もどうぞよろしく願いいたします。